



令和5年度 農山漁村振興交付金
(山村活性化対策 (商談会開催等事業))

山の恵みプロジェクト

参加事業者 募集資料



令和5年5月
農林水産省農村振興局
山の恵みプロジェクト運営事務局

■ 「山の恵みプロジェクト」事業の概要	2
■ 事業全体スケジュール	3

商談会開催支援

.....P.4~10

こんな方にオススメ!



山村地域の地域資源を活用して開発した商品の販路開拓や商談に取り組みたい方

- ① 「山村活性化対策事業」を実施中、もしくは過去に実施された事業者さま・自治体職員の方
- ② 振興山村に指定された地域の事業者さま
- ③ 振興山村に指定された地域の商品を多く取り扱う事業者さま等

※山村との関係性が明確に説明できる（示せる）方のみ（事務局による確認・審査が入ります）

■ 商談会開催支援事業（全体）のご案内	4
■ 展示商談会・販売会 ①第8回オーガニックライフスタイルEXPO2023《出展のご案内》	5
■ 展示商談会 ②第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024 /第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024《出展のご案内》	8
■ 地域の一次産品・商品の販売会「山の恵みマルシェ（仮称）」	10
■ 商談会支援セミナーのご案内	11

山村振興セミナー

.....P.12~14

■ 山村振興セミナー（全体）のご案内	12
--------------------	----

マーケティング基礎講習

こんな方にオススメ!



これから「山村活性化事業」への取り組みをご検討、または興味をお持ちの方

- ① 振興山村に指定された地域にお住いの方又は振興山村を有する自治体職員の方
- ② 振興山村に指定された地域の事業者さま又は振興山村内の事業所職員の方
- ③ 振興山村に指定された地域の商品を多く取り扱う（扱う予定のある）振興山村外の事業者さま
- ④ 「山村活性化事業」を実施中又は過去に実施された事業者さま・自治体職員の方

ビジネスモデル作成ワークショップ

こんな方にオススメ!



これから「山村活性化事業」への取り組みをご検討、地域資源を活用して
新商品・サービス開発を行いたい方、またはそのアイデアをお持ちの方

上記「マーケティング基礎講習」①~③の対象者のうち、2名様以上のチームで参加頂ける方々
※上記の③の方も参加は可能ですが、チームの過半数が①又は②の参加者、かつ、①又は②の
参加者が主体となることが必須です。

サポートセミナー

こんな方にオススメ!



事業を継続していく中で山村事業ならではの様々な課題を抱えている方

平成27年度以降、山村活性化支援交付金により商品開発等に取り組んだ（取り組んでいる）
事業実施主体である振興山村地域の事業者さま、もしくは自治体職員の方

申請書及び提出期限（全事業者共通）

【別紙】 以下、参加を希望する事業に合わせて提出 < 提出期限：2023年6月23日（金） >

■【商談会開催支援事業】参加申請書

■【山村振興セミナー】参加申請書

※地域の一次産品・商品の販売会「山の恵みマルシェ（仮称）」参加者募集のご案内は7月頃を予定しています。

※山村振興セミナー「サポートセミナー」参加者募集のご案内は9月頃を予定しています。

山の恵みプロジェクト運営事務局

お申込み/問合せ先

●担当 : 山田、菘澤（にらさわ）、北原

●開局時間 : 10:00~17:00（平日のみ）

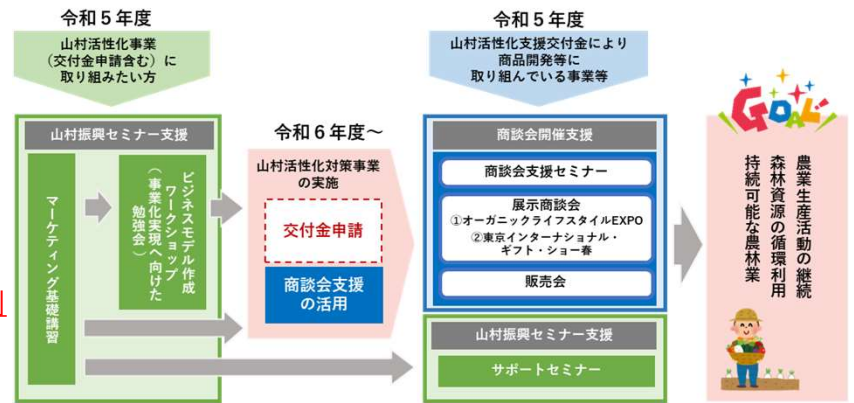
●連絡先 : (TEL) 050-3733-2201 (FAX) 050-3803-9239 (E-Mail) info@sansonshinko.com

「山の恵みプロジェクト」事業の概要

「令和5年度 農山漁村振興交付金（山村活性化対策（商談会開催等事業））」では、山村地域の地域資源を活用した商品・サービスの開発・販路開拓・拡大＝【商談会開催支援事業】、および山村地域の地域資源を活用した事業の設計・事業化に向けたサポート、事業実施中の方への支援＝【山村振興セミナー支援】の2つの事業を通じ、山村活性化対策事業のさらなる促進を目指します。

★参加条件を満たしていれば「商談会開催支援事業」・「山村振興セミナー支援」どちらにも応募することは可能です！

<本事業の全体イメージ図>



年間スケジュール（予定）

※詳細は、次ページ以降参照

カリキュラム	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
商談会開催支援											3月上旬
山村振興セミナー											
商談会・販売会 セミナー開催			Part.1 情報の整理 セミナー①	セミナー②	展示商談会 （販売会） オーガニック ライフスタイル EXPO	Part.2 情報発信環境の整備 セミナー③	販売会 セミナー④	Part.3 見せ方・情報発信力の向上 セミナー⑤	セミナー⑥	展示商談会 ギフトショー 春	
マーケティング 基礎講習			Part.1 マーケティング講座 講習①	講習②		Part.2 地域資源を活用した事業化講座 講習③	講習④	Part.3 プロジェクトマネジメント講座 講習⑤	講習⑥		
ビジネスモデル作成 ワークショップ			Part.1 概観 勉強会①	勉強会②	中間 評価会	Part.2 商品・サービス設計 勉強会③	勉強会④	Part.3 実施計画 勉強会⑤	勉強会⑥	最終 評価会	
サポートセミナー					9月頃 （開始予定）	11月中旬頃 （締切予定）					
		6/23（金） 締切	6/14（水） 全参加者共通説明会の開催								成果報告会

参加対象者

商談会 開催支援

- ①「山村活性化対策事業」を実施中、もしくは過去に実施された事業者さま・自治体職員の方
- ②振興山村に指定された地域の事業者さま
- ③振興山村に指定された地域の商品を多く取り扱う事業者さま等

※山村との関係性が明確に説明できる（示せる）方のみ（事務局による確認・審査が入ります）

★「展示商談会」「販売会」へご参加される方は、「商談会支援セミナー」のご受講をお願いします。

▼マーケティング基礎講習

- ①振興山村に指定された地域にお住まいの方又は振興山村を有する自治体職員の方
- ②振興山村に指定された地域の事業者さま又は振興山村内の事業所職員の方
- ③振興山村に指定された地域の商品を多く取り扱う（扱う予定のある）振興山村外の事業者さま
- ④「山村活性化事業」を実施中又は過去に実施された事業者さま・自治体職員の方

▼ビジネスモデル作成ワークショップ（事業化実現へ向けた勉強会）

上記「マーケティング基礎講習」①～③の対象者のうち、2名様以上のチームで参加頂ける方々

※上記の③の方も参加は可能ですが、チームの過半数が①又は②の参加者、かつ、①又は②の参加者が主体となることが必須です。

★「ビジネスモデル作成ワークショップ」へご参加される方は、「マーケティング基礎講習」を受講して頂きます。

▼サポートセミナー

平成27年度以降、山村活性化支援交付金により商品開発等に取り組んだ（取り組んでいる）事業実施主体である振興山村地域の事業者さま、もしくは自治体職員の方

山村振興 セミナー

全体スケジュール

カリキュラム	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
商談会開催支援 セミナー開催 商談会・販売会 セミナー開催			Part.1 情報の整理		展示商談会 (販売会) 9/14~16	Part.2 情報発信環境の整備	販売会 11/16~19 (予定)	Part.3 見せ方・情報発信力の向上		展示商談会 2/6~8	
		6/14 (水) 全参加者共通説明会の開催	セミナー① 7/20 (木) 10:00~11:00 プレゼン資料の作成	セミナー② 8/17 (木) 10:00~11:00 商品シートの作成	ラオガニック EXPO	セミナー③ 10/19 (木) 10:00~11:00 商品画像の撮り方	セミナー④ 11/9 (木) 10:00~11:00 SNSの活用	セミナー⑤ 12/21 (木) 10:00~11:00 VMDの設計	セミナー⑥ 1/18 (木) 10:00~11:00 PRツール、POPの作成	インターネット キルト・ナショナル 春	
マーケティング 基礎講習			Part.1 マーケティング講座			Part.2 地域資源を活用した事業化講座		Part.3 プロジェクトマネジメント講座			
			講習① 7/20 (木) 13:00~14:00 地域の商品・サービスの棚卸	講習② 8/17 (木) 13:00~14:00 地域資源の棚卸		講習③ 10/19 (木) 13:00~14:00 マーケット・ターゲットの設定	講習④ 11/9 (木) 13:00~14:00 消費者の利用シーンを考える	講習⑤ 12/21 (木) 13:00~14:00 事業のビジョン・将来展望を考える	講習⑥ 1/18 (木) 13:00~14:00 事業推進のチームを考える		
山村振興セミナー ビジネスモデル作成 ワークショップ		6/23 (金) 締切	Part.1 棚卸		中間評価会	Part.2 商品・サービス設計		Part.3 実施計画		最終評価会	
			勉強会① 7/20 (木) 14:30~16:30 地域の商品・サービスの棚卸 (ワークショップ)	勉強会② 8/17 (木) 14:30~16:30 地域資源の棚卸 (ワークショップ)		勉強会③ 10/19 (木) 14:30~16:30 マーケット・ターゲットの設定 (ワークショップ)	勉強会④ 11/9 (木) 14:30~16:30 消費者の利用シーンを考える (ワークショップ)	勉強会⑤ 12/21 (木) 14:30~16:30 事業のビジョン・将来展望を考える (ワークショップ)	勉強会⑥ 1/18 (木) 14:30~16:30 事業推進のチームを考える (ワークショップ)		
サポート セミナー					参加者募集 9月頃 (開始予定)	参加者募集 11月中旬頃 (締切予定)		サポートセミナー 12/1 (金) (食品) 13:30~14:30 (非食品) 15:00~16:00			

全参加者共通説明会（90分）

各事業へお申込みいただいた方へ向けて
合同の説明会を開催いたします。

- 日時：6/14（水）13:30～15:00
- 方法：オンライン開催

< 式次第（予定） >

- ・13:30～13:35 主催者（農林水産省）挨拶（5分）
- ・13:35～13:50 事業の紹介（15分）
- ・13:50～14:20 令和4年度参加者による活動報告（30分）
- ・14:20～15:00 目標設定シート講習（40分）

講習・勉強会1日の流れ（全6回）

「商談会支援セミナー」「マーケティング基礎講習」「ビジネスモデル作成ワークショップ（事業化実現へ向けた勉強会）」を以下の内容で開催いたします。

- 日時：7月～1月の主に第3木曜日 10:00～16:30 ※上記「全体スケジュール」参照
- 方法：オンライン開催（アーカイブ配信あり）

商談会支援セミナー

商談会場で必要となる知識を身につけるためのセミナー

10:00～11:00 セミナー 毎回の講習で商談会出展へ向けた必要な知識を学ぶ。

マーケティング基礎講習

山村での商品開発・販売に係る起業や持続的経営に必要な基礎知識の情報習得を目的とした講習

13:00～13:30 基礎講習 毎回テーマに沿った基礎知識・情報習得を行う講座。
13:30～13:55 テーマ別講義編 山村ならではの製造・販売方法の課題と絡めた実務的・実践的な講義

ビジネスモデル作成
ワークショップ
(事業化実現へ向けた
勉強会)

地域資源を活用して新商品・サービス開発等を行いたいと考える山村地域の方「山村側」を主体として、
専門家支援のもと、実際に事業を企画する勉強会

14:30～16:30 ワークショップ 基礎講習の内容を踏まえ、チームで事業計画を検討・企画・作成する実践的勉強会

商談会開催支援（全体）のご案内

山村地域の地域資源を活用して開発した商品の販路開拓や商談に取り組みたい方へ向けた事業です。
商談会の場で必要となる知識を身につけるセミナー、展示会・販売会出展支援、Webサイトでの情報発信・PRを行います。

<年間スケジュール（予定）>

カリキュラム	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
商談会開催支援 セミナー開催 商談会・販売会		参加者募集 6/23（金）締切 6/14（水）	全参加者共通説明会の開催	Part.1 情報の整理		展示商談会（販売会） 9/14～16 オーガニックライフスタイルEXPO	Part.2 情報発信環境の整備	販売会 11/16～19（予定）	Part.3 見せ方・情報発信力の向上		展示商談会 2/6～8 インターナショナルギフトショー春	成果報告会
				セミナー① 7/20（木） 10:00～11:00 プレゼン資料の作成	セミナー② 8/17（木） 10:00～11:00 商品シートの作成		セミナー③ 10/19（木） 10:00～11:00 商品画像の撮り方	セミナー④ 11/9（木） 10:00～11:00 SNSの活用	セミナー⑤ 12/21（木） 10:00～11:00 VMDの設計	セミナー⑥ 1/18（木） 10:00～11:00 PRツール、POPの作成		

プログラム	内容
●商談会支援セミナー オンライン開催	商談会の場で必要となる知識を身につけるセミナーを開催します。
●展示商談会への共同出展 ※詳細は、以下参照	参加者とバイヤーおよび消費者とのマッチング（商談）の場を設ける展示会を開催、出展支援を行います。
●地域の一次産品・商品の販売会	首都圏の消費者に対し、山村の商品を直接販売し、地域の魅力発信・商品のPR・テストマーケティングを目的とした販売会の出展支援を行います。

展示商談会（2回開催）

第8回 オーガニックライフスタイルEXPO2023

食品・非食品出品可

「見て、学んで、美味しく、お買い物ができる」、オーガニックライフスタイルをテーマとした展示販売会です。来場者は例年2万人を超え、約200社の様々なジャンルの企業や団体、生産者等が出展し、情報を発信。企業同士や一般消費者との交流を行います。

★一般消費者向けに商品の直接販売も可能です

- 会期：2023年9月14日（木）～16日（土）/3日間
- 会場：東京都立産業貿易センター 浜松町館2～5F
- 主催：一般社団法人オーガニックフォーラムジャパン

[前年度実績]

- ・来場者数：合計14,012名
- ・出展社数：215社 / 団体、生産者238小間

対象商品

食品・非食品どちらも出品可能です。

ポイント

オーガニック、自然派商品好きの一般消費者との交流、市場調査にオススメです。



第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024

食品・非食品出品可

日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市です。食品・非食品の様々な出展者と小売・卸流通業の皆様ビジネスマッチングの機会を多数提供しています。

- 会期：2024年2月6日（火）～8日（木）/3日間
- 会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）
- 主催：(株)ビジネスガイド社

[前年度実績]

- ・来場者数：延べ229,968名（内海外来場者552人）
- ・出展社数：2,774社（海外15の国と地域から302社含む）
- ※いずれも同時開催含む

対象商品

食品・非食品どちらも出品可能です。

ポイント

販路開拓、バイヤーとのマッチングにオススメです。



地域の一次産品・商品の販売会（1回開催）

都内ショッピングセンターでの販売会「山の恵みマルシェ」（仮称）

食品・非食品出品可

既存客の集客・売上が見込める都内複合施設内のイベント会場にて、販売会を開催します。1次産品、2次加工品の販売や直接PRできるワークショップの開催等で地域の魅力発信・商品のPR・テストマーケティング・新規ファン獲得を目指します。

- 会期：（予定）2023年11月16日（木）～19日（日）/4日間
- 会場：アリオ北砂（東京都江東区）

[施設情報]

株式会社イトーヨーカ堂が開発・運営するショッピングセンター。ファッション、雑貨、食品、フードコート、スポーツクラブ等各種サービス他、約120の店舗を有し、一日あたりの来場者数は平均約3万人、全国のイトーヨーカドーグループでもトップクラスの売上げを誇る店舗です。

対象商品

食品・非食品どちらも出品可能です。サービス（観光）商品のPRもできます。

ポイント

様々なターゲット層に対して、商品・商品の原料（1次産品）と一緒に販売ができ、首都圏消費者の声を直接聞くことができます。



オーガニックライフスタイルEXPO2023 《共同出展のご案内》

※本事業では「オーガニックライフスタイルEXPO2023」に併設して出展となるため、「オーガニックライフスタイルEXPO2023」の出展料金・設備と異なります。

オーガニックライフスタイルをテーマとし、バイヤーだけでなく、オーガニック・自然派商品好きの一般消費者も来場する、商品の販売もできる展示販売会です。一般消費者との交流、市場調査にオススメです。

オーガニックライフスタイルEXPO2023とは？

国内外のオーガニックを基本とした、ライフスタイルビジネスの健全な発展と普及を目的に、さまざまな業界の成長と、豊かな消費生活の向上に寄与し、経済の発展と環境配慮に貢献するとともに、持続可能な社会の実現を目指して、年1回秋に開催される展示販売商談会。2020年から世界的に新型コロナウイルス感染による様々な影響が起り、開催も危ぶまれましたが、感染対策やオンラインを駆使して開催中止することなく継続開催し、2023年で第8回目の開催を迎えます。会場は第7回同様の東京都立産業貿易センター浜松町館4フロアの展示スペース6,000㎡を使用。「SDGsライフスタイルフォーラム」もセミナーを主軸に同時開催とし、基調講演やセミナー等の充実も併せて開催いたします。業界全体が一堂に介し「国内のオーガニックライフスタイルビジネスの促進、持続可能な開発目標の実現に向けて」を目標に、国内を代表するオーガニックライフスタイルコンベンションを構築いたします。いよいよオーガニックスタンダードの時代到来です。ビジネスの拡大、告知啓蒙、最新情報の発信、業界最大の様々なコミュニケーションの場として、活用されております。

開催概要

- 名称 : 第8回OrganicForumJAPAN～オーガニックライフスタイルEXPO2023
- テーマ : オーガニック3.0を推進する～持続可能な開発目標SDGsの実現に向けて
- 会期 : 2023年9月14日（木）15日（金）16日（土）10:00～17:00
- 入場料 : 1,000円（税込） ※紹介状持参/事前登録者無料
- 会場 : 東京都立産業貿易センター 浜松町館 2F・3F・4F・5F（6,000㎡）
- 来場目標 : 30,000人 業界関係者、自治体、一般、学生
- 会場規模 : 一般出展ブース、自治体ブース、生産者ブース、海外ブース 約250小間
- 主催 : 一般社団法人オーガニックフォーラムジャパン（OFJ）
- 同時開催 : SDGsライフスタイルフォーラム、日本オーガニック会議他（予定/過去実績）

出展カテゴリー

様々なライフスタイルジャンルでの統一感ある会場構成

様々なライフスタイルジャンルでの統一感ある会場構成

■コンセプト/オーガニックを通じた豊かなライフスタイルの普及啓蒙



オーガニックライフスタイルEXPO2023 《共同出展のご案内》

商談会特性と出展効果

●意識の高い来場者へダイレクトに情報提供

出展社さまの取り組む商品・商材・環境/社会貢献活動他、自然豊かな山村の魅力に関心の高い来場者へ直接アピールができます。

●来場者へ向けた販売ができます

出展社さまの商品やサービスを意識の高い来場者に直接販売できます。

●試飲試食サンプリング等専門性の高い市場調査の場

ブースでは出展社さまのサンプル品やアンケート配布などマーケティングの場として広く活用できます。

●ビジネスマッチングを軸に充実した商談の場を提供

各業界のバイヤー関係者との商談の場を構築、新規販路拡大等、業界のビジネスマッチングを推進して参ります。

●共同出展による山村振興地域のイメージ向上とブース来訪・購買の機会の創出

「山の恵みプロジェクト」として統一したブランドで出展ブースをPR・広報を行うことにより、山村振興地域のイメージ向上、ブース来訪・購買の機会の創出を図ります。

出展プラン/費用

●ブース出展料（以下、基本設備含む） 165,000円（税込）

※本事業では「オーガニックライフスタイルEXPO2023」に併設して出展となるため、「オーガニックライフスタイルEXPO2023」の出展料金・設備と異なります。

※運営及びスケジュールにつきましては食品・非食品ともに「オーガニックライフスタイルEXPO2023」の開催要綱・出展社マニュアルに則って運営されます。

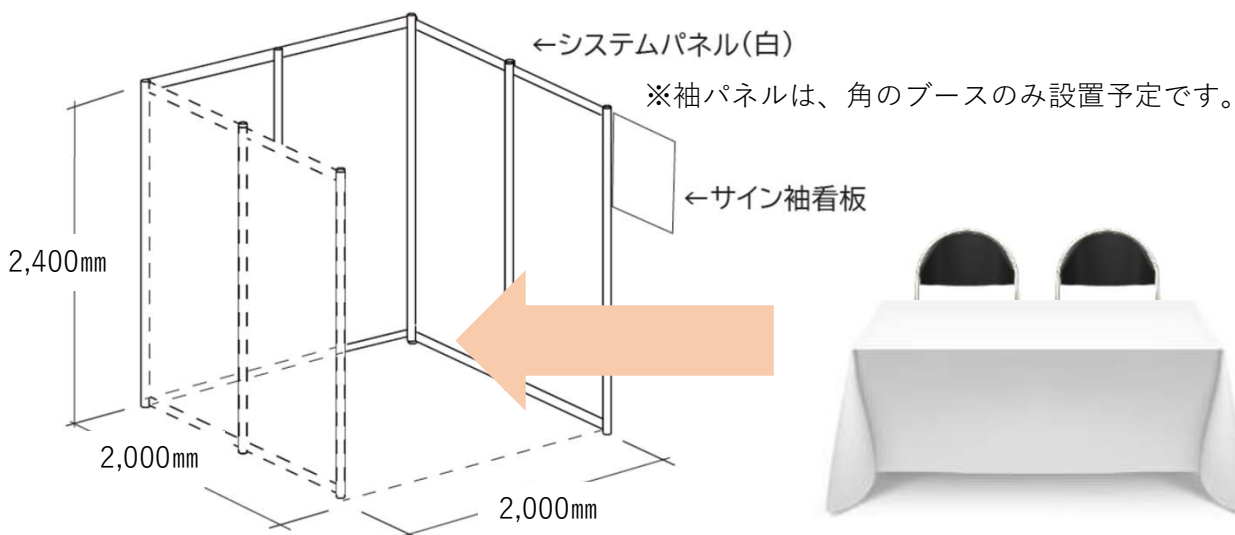
※「オーガニックライフスタイルEXPO2023」の出展社説明会は、7月中旬頃、オンラインで開催予定です。ご希望の方は、ご出席ください。

出展ブース基本設備

- スペース 間口2,000mm×奥行2,000mm×高さ2,400mm
- 背面システムパネル ※隣接する小間との仕切はありません。
- 床面カーペット ※事務局指定色となります。
- 展示台（W1,500mm×D600mm×H730mm）1台 ※三方白布巻き
- パイプ椅子 2脚
- 社名板 1枚

※本仕様以外の備品につきましては、別途出展社負担となります。
（追加備品リストは、当事務局より別途ご案内いたします）

※以下の出展ブースは、現状イメージです。



オーガニックライフスタイルEXPO2023 《共同出展のご案内》

<出展ブースイメージ>

※「オーガニックライフスタイルEXPO2022」出展の際の様子です。

※背面のバナー、白布以外のテーブルクロス、装飾類は、各出展社様からのお持ち込みです。



出展申込方法

- ①別紙「【商談会開催支援事業】参加申請書」をご記入の上、E-Mailにて運営事務局までお送りください。
- ②運営事務局にて、①の内容から参加資格等を確認の上、改めて出展に関するご案内をお送りいたします。
- ③出展が決定された方には、お振込みのご案内をいたします。費用のお振込が完了した段階で、正式に出展受理となります。以降、運営事務局より、適宜、出展に係るご連絡をいたします。

※「【商談会開催支援事業】参加申請書」の「ご参加希望」項目「B オーガニックライフスタイルEXPO2023」にて「出展する」または「出展を検討中」をご選択いただいた方には、参加資格などを確認の上、「出展に関するご案内」をお送りいたします。
「オーガニックライフスタイルEXPO2023」で設ける本事業のブースの出展申込締切は、**2023年6月30日（金）**です。
「出展に関するご案内」にて詳細をご案内いたします。

出展申込先

山の恵みプロジェクト運営事務局
担当：山田、葦澤（にらさわ）、北原
E-Mail：info@sansonshinko.com

別紙「【商談会開催支援事業】参加申請書」 提出期限：2023年6月23日（金）

《共同出展のご案内》 第97回東京国際ナショナル・ギフト・ショー春2024 /第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024

食品・非食品問わず様々なバイヤーが訪れる日本最大のパーソナルギフト・生活雑貨の国際見本市です。
販路開拓、バイヤーとのマッチングにオススメです。

第97回東京国際ナショナル・ギフト・ショー春2024とは？

「東京国際ナショナル・ギフト・ショー」は、日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市で、一般の方の来場はなく、ショップ、百貨店、専門店、商社、卸売業者などのバイヤーが商談を目的に来場します。前回はコロナ禍の影響で総来場者数は減ったものの、バイヤーとの商談は引き続き盛況でした。また主催者が運営する流通業界最大のtoB*ポータルサイト『Gift Net』で、来場者へオンライン上でのPRも可能です。販路拡大、商談機会の創出に活用されております。 ※：toB=企業・バイヤー向け

開催概要（予定）

- 名称 : 第97回東京国際ナショナル・ギフト・ショー春2024
- 会期 : 2024年2月6日（火）～8日（木）
- 会場 : 東京ビッグサイト
- 出展 : 開催イベント全体では 3,000社 / 4,000小間（平常時）
- 来場 : 開催イベント全体では 約200,000名（平常時）
小売業（百貨店・専門店等）、卸売業、外食産業、ホテル・旅館、通信販売業、
ギフト関係者、異業種バイヤー等々
- 主催 : 株式会社ビジネスガイド社
- 同時開催 : 第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024

出展プラン/費用（予定）

●ブース出展料（以下、基本設備含む） 220,000円（税込）

※「山の恵みプロジェクト」はギフト・ショー内「グルメ&ダイニングスタイルショー」エリアに出展予定です。
※ギフト・ショーブース出展料金の価格変更に伴い、「山の恵みプロジェクト」ブースの出展料金も
令和4年度出展料金から変更されています。

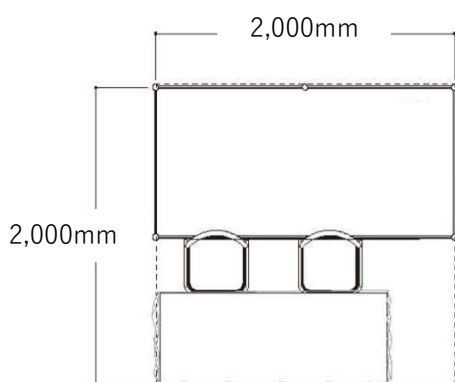
※運営及びスケジュールにつきましては食品・非食品ともに「東京国際ナショナル・ギフト・ショー春2024」の開催要綱・出展社マニュアルに則って運営されます。

出展ブース基本設備（予定）

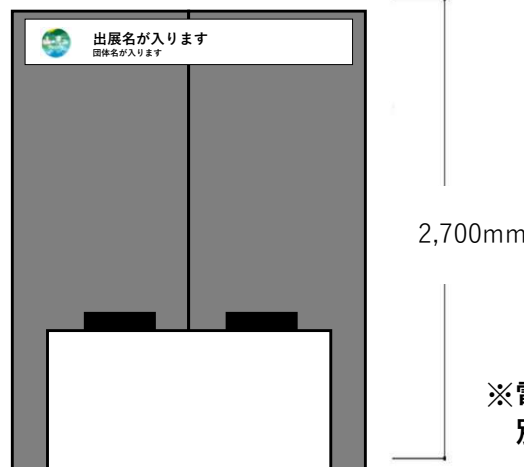
- スペース 間口2,000mm×奥行2,000mm×高さ2,700mm
- システムパネル 両袖1,000mm×背面2,000mm ※隣接する小間との仕切はありません。
- 床面カーペット ※事務局指定色となります。
- 展示台（W1,500mm×D600mm×H730mm）1台 ※三方白布巻き
- パイプ椅子 1脚
- 社名板 1枚

※本仕様以外の備品につきましては、別途出展社負担となります。
（追加備品リストは、別途、当事務局よりご案内いたします）

<平面図>



<正面図>

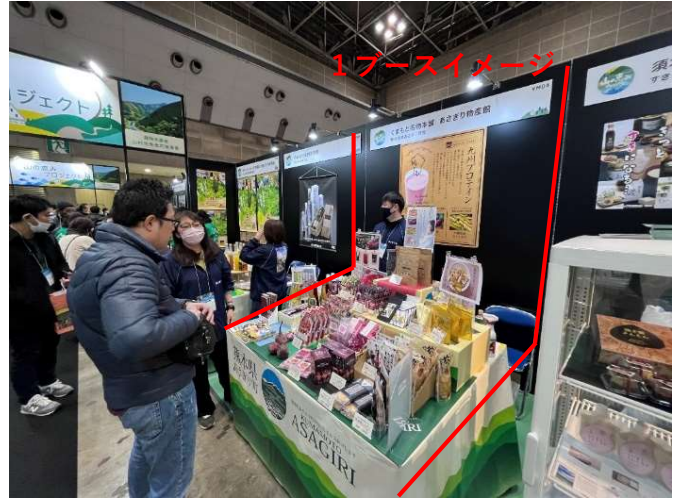


※電源が必要な場合は、
別途お申込みが必要です。

《共同出展のご案内》 第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024 /第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024

<令和4年度 出展ブース>

※背面のポスター、白布以外のテーブルクロス、装飾類は、各出展社様からのお持ち込みです。



商談会特性と出展効果

- 中小企業を中心に、オーナーをはじめとする決裁権のあるバイヤーが多く訪れます。
- 特に品質を重視する小売業・サービス業・卸売業・通信販売業の関係者が多く訪れます。
- 異業種（雑貨店・ライフスタイルショップ・インテリアショップ等）の食品取り扱いをお考えのバイヤーが多く訪れます。
- 圧倒的な来場動員力により、地域・企業・商品の魅力が、広く多くの方々に周知いただけます。
- 新規チャネルのマーケティング・リサーチやコネクションづくりに大いに役立ちます。
- バイヤーやターゲット層の生の声で、商品開発や販売促進のヒントを得ることができます。
- 「山の恵みプロジェクト」として統一したブランドで出展ブースをPR・広報を行うことにより、山村振興地域のイメージ向上、ブース来訪の機会を創出します。

出展申込方法

- ①別紙「【商談会開催支援事業】参加申請書」をご記入の上、E-Mailにて運営事務局までお送りください。
- ②運営事務局にて、①の内容から参加資格等を確認の上、改めて出展に関するご案内をお送りいたします。
- ③出展が決定された方には、お振込みのご案内をさせていただきます。費用のお振込が完了した段階で、正式に出展受理となります。以降、運営事務局より、適宜出展に係るご連絡をさせていただきます。

※「【商談会開催支援事業】参加申請書」の「ご参加希望」項目「C東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024」にて「出展する」または「出展を検討中」をご選択いただいた方には、参加資格などを確認の上、**2023年11月頃（予定）**に「出展に関するご案内」をお送りいたします。

出展申込先

山の恵みプロジェクト運営事務局
担当：山田、葦澤（にらさわ）、北原
E-Mail：info@sansonshinko.com

別紙「【商談会開催支援事業】参加申請書」 提出期限：2023年6月23日（金）

地域の一次産品・商品の販売会「山の恵みマルシェ（仮称）」

《出店のご案内》

既存客の集客・売上が見込める都内複合施設内のイベント会場にて、販売会を開催します。
1次産品、2次加工品の販売や直接PRできる販売会の開催で地域の魅力発信・商品のPR・
テストマーケティング・新規ファン獲得を目指します。

販売会「山の恵みマルシェ（仮称）」とは？

首都圏の消費者に対し、山村活性化支援交付金により開発等に取り組んだ（または取り組んでいる）商品・サービスのみならず、地域の魅力・開発の想い、商品やサービスの背景（ストーリー）を直接伝える場として「販売会」の機会を作り、新たな商品・地域のファンの獲得と、地域・商品の認知促進を図るイベントです。

今回は、既存客の集客・売上げが見込める都内ショッピングセンターのイベントスペースに「山の恵みマルシェ」として団体出店することで、一体感を出し、地域・商品等の魅力を発信していきます。

開催概要（予定）

- 名称 : 山の恵みマルシェ（仮称）
- 会期 : 2023年11月16日（木）～19日（日）
- 会場 : アリオ北砂（東京都江東区）

出店プラン/費用（予定）

- 出店料 : 売上の15%を出店料として会場へ納めて頂きます。

※その他、各者（社）独自の広告物、商品の手配、搬入出費、スタッフの往復の交通費・宿泊費を含む経費および売上金の入金に係る振込手終了は出店者（社）の負担とします。

●出店条件（予定）

- ・以下の事業者・団体での出店をお願いします。
 - ・山村活性化対策事業等により地域資源を活用し開発、改良した商品を出品できる者（社）
 - ・山村で生産・収穫された一次産品を出品できる者（社）
- ※自ら出品した商品に対して消費者に説明できるスタッフが会期中、会場にて販売、接客の対応を行うこと。
- ・販売する食品は、「食品表示法」に基づく「食品表示ラベル」にて、出品可否を事前に確認させていただきます。「食品表示ラベル」への必要な対応ができない商品は、出品をお断りする場合があります。
- ・在庫商品の返送費用は、出店社の負担とします。
- ・酒類の試飲はできません。なお、酒類の販売方法は会場と調整させていただきますので、別途ご相談下さい。
- ・サービス（観光プログラムなど）やイベント等の宣伝も可能です。

出店申込方法

※地域の一次産品・商品の販売会「山の恵みマルシェ（仮称）」参加者募集のご案内は
7月頃を予定しています

販売会に関するお問合せ先

山の恵みプロジェクト運営事務局
担当 : 山田、葦澤（にらさわ）、北原
E-Mail : info@sansonshinko.com

商談会支援セミナーのご案内（オンライン開催）※展示商談会・販売会出展希望者は、要参加

- ・年2回（9月「オーガニックライフスタイルEXPO2023」・2月「東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024」）の「展示商談会」および「販売会」への出展を実りのあるものにすべく、必要となる知識、資料の作成を出展に向けてフォローするセミナーを実施いたします。
- ・2回の「展示商談会」へ向け、「Part.1 情報の整理」「Part.2 情報発信環境の整理」「Part.3 見せ方・情報発信力の向上」の3期に分け、時期と段階に応じた支援を行います。

※内容は、一部変更となる可能性があります。

Part.1 情報の整理（2023年7月・8月）

支援セミナー

7月～8月は9月に開催される「オーガニックライフスタイルEXPO」や2月の「東京インターナショナル・ギフト・ショー」等、展示会出展に向けて準備をしておきたい「プレゼン資料の作成」・「商品シート（FCPシート等）」作成にむけたセミナーを開催します。自身の商品の特徴、アピールポイントを整理し、伝わるプレゼンテーションの実施を目指します。

セミナー① 7月20日（木）10:00～11:00
「プレゼン資料の作成」

自社商品をプレゼンするために必要な項目を書き出し、実際にプレゼンできる資料を作成。

セミナー② 8月17日（木）10:00～11:00
「商品シートの作成」

出展社の「伝えたい情報」と、バイヤーの「知りたい情報」を1枚にまとめることで、効率的に商談を進める統一シートの作成。

出展

展示商談会・販売会① オーガニックライフスタイルEXPO2023（2023年9月14日～16日）

Part.2 情報発信環境の整備（2023年10月・11月）

支援セミナー

10月～11月は2月に開催される「ギフトショー2023春」に向け、「プレゼン力の向上（展示）」のカリキュラムを行うとともに、「情報発信環境の整理」など to B^{※1} だけではなく、to C^{※2} および販売会等、今後の活動に向けても必要となる情報発信力の強化を行います。

※1：toB＝企業・バイヤー向け ※2：toC＝消費者向け

セミナー③ 10月19日（木）10:00～11:00
「商品画像の撮り方」

Webを活用した情報発信をしていくための準備として、まずは「商品画像の撮り方」を学びます。

セミナー④ 11月9日（木）10:00～11:00
「SNSの活用」

toCに向けた情報発信の重要性、およびSNSの活用方法を学びます。

Part.3 見せ方・情報発信力の向上（2023年12月・2024年1月）

支援セミナー

セミナー⑤ 12月21日（木）10:00～11:00
「VMDの設計」

展示するスペース、商品リストから、実際にどのように陳列するか、売場のづくり方を検討します。

セミナー⑥ 1月18日（木）10:00～11:00
「PRツール、POPの作成」

POPを活用したブースの効果的な見せ方や、PRツールを活用した広報の仕方等について学びます。

出展

展示商談会② 東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024（2024年2月6日～8日）


別紙「【商談会開催支援事業】参加申請書」 提出期限：2023年6月23日（金）

山村振興セミナー（全体）のご案内



- ・山村地域の地域資源を活用した商品開発に取り組みたいと考えている方、今後、「山村活性化事業（交付金申請含む）」に取り組みたいと考えている方へ向けた事業です。
- ・「マーケティング基礎講習」では、広く山村地域の地域資源を活用した商品の開発を検討する際、また新規事業を起こす際に必要となる基礎知識の情報習得を目的とした講座を開催します。
- ・「ビジネスモデル作成ワークショップ」では、地域資源を活用して新商品・サービス開発等を行いたいと考える山村地域の方「山村側」を主体として、専門家による支援の下、「マーケティング基礎講習」で学んだ内容をより深堀、実際に各地域の資源を活用する事業を設計する勉強会をワークショップ形式で開催します。
- ・「サポートセミナー」では、山村地域の事業者・自治体の方々が持つ課題、お悩みに対し、各分野の専門家がオンライン形式で紹介、アドバイスを行うセミナーを開催します。

<年間スケジュール（予定）>


カリキュラム	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マーケティング基礎講習		6/14(水) 全参加者共通説明会の開催	Part.1 マーケティング講座 講習① 7/20(木) 13:00~14:00 地域の商品・サービスの棚卸	講習② 8/17(木) 13:00~14:00 地域資源の棚卸		Part.2 地域資源を活用した事業化講座 講習③ 10/19(木) 13:00~14:00 マーケット・ターゲットの設定	講習④ 11/9(木) 13:00~14:00 消費者の利用シーンを考える	Part.3 プロジェクトマネジメント講座 講習⑤ 12/21(木) 13:00~14:00 事業のビジョン・将来展望を考える	講習⑥ 1/18(木) 13:00~14:00 事業推進のチームを考える		
山村振興セミナー ビジネスモデル作成 ワークショップ		6/23(金) 締切 参加者募集	Part.1 棚卸 勉強会① 7/20(木) 14:30~16:30 地域の商品・サービスの棚卸 (ワークショップ)	勉強会② 8/17(木) 14:30~16:30 地域資源の棚卸 (ワークショップ)	中間評価会	Part.2 商品・サービス設計 勉強会③ 10/19(木) 14:30~16:30 マーケット・ターゲットの設定 (ワークショップ)	勉強会④ 11/9(木) 14:30~16:30 消費者の利用シーンを考える (ワークショップ)	Part.3 実施計画 勉強会⑤ 12/21(木) 14:30~16:30 事業のビジョン・将来展望を考える (ワークショップ)	勉強会⑥ 1/18(木) 14:30~16:30 事業推進のチームを考える (ワークショップ)	最終評価会	成果報告会
サポートセミナー					参加者募集 9月頃(開始予定)	参加者募集 11月中旬頃(締切予定)	サポートセミナー 12/1(金) (食品) 13:30~14:30 (非食品) 15:00~16:00				

プログラム	内容	形式
● マーケティング基礎講習 オンライン開催	山村での商品開発・販売に係る起業や経営に必要な基礎知識の情報習得を目的とした講習を開催します。 全6回／1講座60分	

詳細：P.13参照

プログラム	内容	形式
● ビジネスモデル作成ワークショップ (事業化実現へ向けた勉強会) 対面式、オンラインの複合型を検討	地域資源を活用して新商品・サービス開発等を行いたいと考える山村地域の者「山村側」を主体として、専門家による支援の下、実際に事業を企画する勉強会を開催します。 全6回／1勉強会120分 ※「マーケティング基礎講習」へも要参加	オンライン型  対面(集合)型 

詳細：P.14参照

プログラム	内容	形式
● サポートセミナー オンライン開催	平成27年度以降、山村活性化支援交付金により商品開発等に取り組んだ(取り組んでいる)事業実施主体である振興山村地域の事業者さま、もしくは自治体職員の方を対象に、事業継続における様々な課題解決を目指したセミナー(相談会)を開催します。	

詳細：P.15参照

山村振興セミナー「マーケティング基礎講習」のご案内

山村での商品開発・販売に係る起業や経営に必要な基礎知識の情報習得を目的とした講習です。

- ・1回につき、60分の講習（右記参照）。
- ・基礎講習は幅広い参加者にご参加いただけるよう、オンライン（ライブ配信）とします。
- ※内容は、一部変更となる可能性があります。

<1日のスケジュール（予定）>

- ・13:00～13:30 基礎講習 (30分)
- ・13:30～13:55 テーマ別講義編 (25分)
- ・13:55～14:00 質疑応答など (5分)

マーケティング基礎講習（2023年7月～2024年1月）

Part.1 マーケティング講座（2023年7月・8月）

セミナー① 7月20日（木）13:00～14:00
「地域の商品・サービスの棚卸」

各地域において市場から見るとどのような商品・サービスが求められているのか、地域における強み・課題となる市場の見つけ方、考え方について学びます。

テーマ別講義「山村ならではのメリット・注意点」

セミナー② 8月17日（木）13:00～14:00
「地域資源の棚卸」

各自の地域における地域資源の掘り起こし、付加価値の付け方について学びます。

テーマ別講義「物流の整理」

Part.2 地域資源を活用した事業化講座（2023年10月・11月）

セミナー③ 10月19日（木）13:00～14:00
「マーケット・ターゲットの設定」

商品開発を行う際に必ず想定・設計が必要となるマーケットおよびターゲットについて、設定手法について学びます。

テーマ別講義「クラウドファン্ড」

セミナー④ 11月9日（木）13:00～14:00
「消費者の利用シーンを考える」

どのターゲット（消費者）にどのようなシーンで利用される商品・サービスなのか。また、どのような場面で周知されるべきなのかを学びます。

テーマ別講義「広報・PR手法について」

Part.3 プロジェクトマネジメント講座（2023年12月・2024年1月）

セミナー⑤ 12月21日（木）13:00～14:00
「事業のビジョン・将来展望を考える」

事業計画を作成する上で設定すべき将来展望と中長期の事業計画への落とし込みについて学びます。

テーマ別講義「表示義務・HACCP等」

セミナー⑥ 1月18日（木）13:00～14:00
「事業推進のチームを考える」

事業を推進する上で必要となるチーム（推進体制）の考え方について学びます。

テーマ別講義「少量生産における事業者連携」

修了証の授与（2024年2月）

- ・基礎講習（計6回）を通じて学びをいかし、自身の地域で「農村振興」に取り組む場合の事業設計、事業コンセプト等について、レポートとしてまとめていただきます。（A4用紙 2～4枚程度）
- ・レポートについてはメインコーディネーターが評価いたします。
- ・評価内容、レポートの審査結果については農林水産省・運営事務局で協議の上、修了証を授与いたします。

受講者同士のネットワーク構築

マーケティング基礎講習受講者だけではなく、商談会参加者、ワークショップ参加者も含め、Facebookを活用し、広くネットワークの構築を行います。

別紙「【山村振興セミナー（マーケティング基礎講習・ビジネスモデル作成ワークショップ）】参加申請書」
提出期限：2023年6月23日（金）

山村振興セミナー「ビジネスモデル作成ワークショップ（事業化実現に向けた勉強会）」のご案内

地域資源を活用して新商品・サービス開発等を行いたいと考える山村地域の方「山村側」を主体として、専門家による支援の下、実際に事業を企画する勉強会を開催します。

ビジネスモデル作成ワークショップ（事業化実現に向けた勉強会）（2023年7月～2024年1月）

- ・1回につき、120分の勉強会（右記参照）。
- ・次年度以降、山村活性化対策事業の実施に直接的に作用する実践プログラムになるよう、本プログラム終了時には事業計画がアウトプットとして出来上がっており、事業化（起業）に向けたステップに進める状態を目指していきます。
- ・上記のアウトプットを目指すために、中小企業支援および事業化支援指導に長けたメイン講師が対応します。
- ・全体でメイン講師による講義を受け、グループに分かれて講義に紐づいたワークショップ（事業化実現に向けた勉強会）を実施いたします。
- ・勉強会実施の際には、各グループにメンターがつき、勉強会を円滑に進行できるようフォローを行います。
※1チーム最大5名程度×6～7チームの想定です。

<1日のスケジュール（予定）>

・14:30～16:30 勉強会（120分）

中間評価会（2023年9月）・最終評価会（2024年2月）

- ・中間評価の場として9月にオンラインの中間評価会（プレゼン会）と当勉強会の成果発表の場として、翌年2月に最終評価会（コンペ）を実施いたします。
- ・9月の中間評価会には翌年2月の最終評価会の審査委員を招聘し、中間での評価をもらうことで参加者の事業計画のブラッシュアップを図ります。

Part.1 棚卸（2023年7月・8月）

まずは「Part.1」として現状把握するため、今ある情報を整理、棚卸していきます。

勉強会

勉強会① 7月20日（木）14:30～16:30
「地域の商品・サービスの棚卸」

「ブランディング整理シート」を作成しながら
地域の商品・サービスの棚卸を行います。

勉強会② 8月17日（木）14:30～16:30
「地域資源の棚卸」

「ブランディング整理シート」を作成しながら
地域資源の棚卸を行います。

中間評価会（2023年9月）

Part.2 Web環境整備（2023年10月・11月）

勉強会

「Part.2」は、商品・サービスの設計に入っていきます。

勉強会③ 10月19日（木）14:30～16:30
「マーケット・ターゲットの設定」

「商品・サービスの設計シート」をもとに顧客設定・獲得手法やサービスの内容について深堀を行います。

勉強会④ 11月9日（木）14:30～16:30
「消費者の利用シーンを考える」

消費者の利用シーンに合わせたサービスの流れ（プロセス）と関係者、ヒト・モノ・カネの動きについて整理します。

Part.3 実施計画（2023年12月・2024年1月）

勉強会

「Part.3」は、実施計画を作成していきます。

勉強会⑤ 12月21日（木）14:30～16:30
「事業のビジョン・将来展望を考える」

中期計画を立てる際に必要となる将来ビジョンの整理と行動計画、収支計画等を検討します。

勉強会⑥ 1月18日（木）14:30～16:30
「事業推進のチームを考える」

「利害関係者整理シート」等を活用して、
「地域の巻き込み具合」を図解し、整理します。

最終評価会（2024年2月）

別紙「【山村振興セミナー（マーケティング基礎講習・ビジネスモデル作成ワークショップ）】参加申請書」
提出期限：2023年6月23日（金）

山村振興セミナー「サポートセミナー」（相談会）のご案内

平成27年度以降、山村活性化支援交付金により商品開発等に取り組んだ（取り組んでいる）事業実施主体である振興山村地域の事業者さま、もしくは自治体職員の方に、事業継続における様々な課題解決を目指したセミナー（相談会）を開催します。

サポートセミナー（相談会）

■ 日時：2023年12月1日（金）

13:30～14:30 第1回目（食品関係事業者様）

15:00～16:00 第2回目（非食品関係事業者様）

■ 方法：オンライン開催

■ 内容：

・各回60分間（右記参照）。

・参加申込時にご提出していただく、商品・サービス開発・販路開拓における事前アンケートをもとに、専門家によるアドバイスを実施します。

・食品関係事業者様と、非食品関係事業者様で開催時間を分けて、より実践的なアドバイスをもらえるよう設定しています。

・オンライン（ライブ配信）とします。

※内容は、一部変更となる可能性があります。

<サポートセミナーのスケジュール（予定）>

・第1回目（食品関係事業者様）

13：30～13：35 挨拶・概要説明（5分）

13：35～14：20 アドバイス会（45分）

14：20～14：30 質疑応答（15分）

・第2回目（非食品関係事業者様）

15：30～15：35 挨拶・概要説明（5分）

15：35～16：20 アドバイス会（45分）

16：20～16：30 質疑応答（15分）

※サポートセミナーの開催時間は、参加者数に応じて変更になる場合がございます。

事前アンケート

山村側からの
お悩みを募集



サポートセミナー本番

お悩みに対し
専門家が改善策や
アドバイスを行う



参加者で共有
さらにご質問があれば
当日確認！



参加後...

課題を解決して、
継続的な事業へ



※「サポートセミナー」参加者募集のご案内は9月頃を予定しています

サポートセミナーに関するお問合せ先

山の恵みプロジェクト運営事務局

担当：山田、葦澤（にらさわ）、北原

E-Mail：info@sansonshinko.com